

平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月14日

上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 才田 善之
 (氏名) 梯 久男

TEL 0946-22-3875

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	2,409	△11.7	6	△50.5	65	310.8	127	764.5
24年6月期第3四半期	2,727	△12.1	12	△91.2	16	△84.8	14	△77.8

(注) 包括利益 25年6月期第3四半期 130百万円 (—%) 24年6月期第3四半期 11百万円 (△87.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	20.16	—
24年6月期第3四半期	2.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第3四半期	4,497	1,900	42.2	301.27
24年6月期	4,301	1,770	41.2	280.65

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 1,900百万円 24年6月期 1,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年6月期	—	0.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,400	0.8	40	—	30	—	10	—	1.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期3Q	6,610,000 株	24年6月期	6,610,000 株
② 期末自己株式数	25年6月期3Q	302,950 株	24年6月期	302,950 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期3Q	6,307,050 株	24年6月期3Q	6,307,050 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
4. 四半期建設事業受注の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興の進展等により持ち直しの動きは見えたものの、欧州を中心とした世界経済の停滞、米国経済の回復の遅れ、さらには電気料金の値上げや消費税増税の動きにより内需も減速感が強まる等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、東日本大震災の復興関連需要を除き、公共工事への投資や民間設備投資は依然として低調に推移しており、経営環境は厳しい状況にあります。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、グループ各社の収益改善に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は24億9百万円（前年同四半期比11.7%減）、営業利益6百万円（前年同四半期比50.5%減）、経常利益6千5百万円（前年同四半期比310.8%増）となり、四半期純利益は、受取保険金1億1千4百万円を計上したことにより、1億2千7百万円（前年同四半期比764.5%増）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第3四半期連結累計期間の受注高は16億1千1百万円（前年同四半期比60.0%増）、完成工事高は8億1千9百万円（前年同四半期比33.8%減）、営業損失は3百万円（前年同四半期は営業利益5千4百万円）となりました。

(碎石事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は10億2千4百万円（前年同四半期比1.6%増）、営業利益は1億6千6百万円（前年同四半期比39.7%増）となりました。

(酒類事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は2億5千8百万円（前年同四半期比16.5%増）、営業損失は4千1百万円（前年同四半期は営業損失2千5百万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第3四半期連結累計期間の売上高は3億6百万円（前年同四半期比17.6%増）、営業利益は4百万円（前年同四半期比73.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は21億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7千5百万円増加いたしました。これは主に現金預金が2億1千5百万円減少し受取手形・完成工事未収入金等が3億4千8百万円増加したことによるものであります。固定資産は23億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が4千8百万円増加し投資その他の資産が1千8百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、44億9千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千6百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は21億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千8百万円増加いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が8千6百万円、短期借入金が3千3百万円及び、未払法人税等が2千3百万円増加したことによるものであります。固定負債は4億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が9千8百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、25億9千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千6百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は19億円となり、前連結会計年度末に比べ1億3千万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億2千7百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は42.2%（前連結会計年度末は41.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期決算発表時（平成24年8月17日）に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,111,453	896,329
受取手形・完成工事未収入金等	618,609	967,105
未成工事支出金等	178,035	177,322
繰延税金資産	15,313	12,604
その他	13,518	61,597
貸倒引当金	△7,047	△9,281
流動資産合計	1,929,884	2,105,678
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	475,418	449,163
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	309,697	288,548
土地	729,488	745,070
リース資産（純額）	67,119	47,378
その他	58,912	158,867
有形固定資産合計	1,640,635	1,689,029
無形固定資産		
採石権	65,504	55,955
その他	4,166	4,146
無形固定資産合計	69,671	60,102
投資その他の資産		
投資有価証券	193,822	229,405
保険積立金	301,789	135,471
繰延税金資産	12,504	10,447
その他	232,682	346,042
貸倒引当金	△79,848	△78,847
投資その他の資産合計	660,950	642,519
固定資産合計	2,371,257	2,391,651
資産合計	4,301,141	4,497,330

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	365,931	452,096
短期借入金	1,444,476	1,477,682
リース債務	14,725	15,137
未払費用	58,602	45,316
未払法人税等	17,217	41,048
未成工事受入金	4,881	21,809
工事損失引当金	3,000	4,600
賞与引当金	4,672	14,643
その他	85,877	95,673
流動負債合計	1,999,382	2,168,006
固定負債		
長期借入金	281,656	183,349
リース債務	49,164	37,759
退職給付引当金	122,367	128,385
役員退職慰労引当金	70,897	72,377
その他	7,587	7,359
固定負債合計	531,671	429,230
負債合計	2,531,054	2,597,236
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	160,291	287,450
自己株式	△35,351	△35,351
株主資本合計	1,784,465	1,911,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35,678	△6,105
為替換算調整勘定	21,300	△5,424
その他の包括利益累計額合計	△14,377	△11,530
純資産合計	1,770,087	1,900,093
負債純資産合計	4,301,141	4,497,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
売上高		
完成工事高	1,237,330	819,514
兼業事業売上高	1,490,647	1,589,502
売上高合計	2,727,977	2,409,017
売上原価		
完成工事原価	1,128,888	776,583
兼業事業売上原価	1,143,135	1,189,550
売上原価合計	2,272,024	1,966,133
売上総利益		
完成工事総利益	108,441	42,931
兼業事業総利益	347,511	399,952
売上総利益合計	455,953	442,883
販売費及び一般管理費	443,530	436,740
営業利益	12,422	6,143
営業外収益		
受取利息	524	493
受取配当金	746	819
固定資産賃貸料	2,755	2,978
持分法による投資利益	11,169	20,118
貸倒引当金戻入額	—	1,002
雇用調整助成金	9,143	8,124
為替差益	2,346	48,669
その他	11,407	6,361
営業外収益合計	38,092	88,568
営業外費用		
支払利息	26,366	27,328
その他	8,097	1,437
営業外費用合計	34,463	28,765
経常利益	16,051	65,945
特別利益		
固定資産売却益	989	1,087
受取保険金	—	114,520
特別利益合計	989	115,607
特別損失		
貸倒引当金繰入額	5,000	—
貸倒損失	—	1,800
固定資産除却損	—	1,506
減損損失	4,499	—
特別損失合計	9,499	3,306
税金等調整前四半期純利益	7,541	178,246
法人税、住民税及び事業税	19,605	46,466
法人税等調整額	△26,772	4,620
法人税等合計	△7,167	51,087
少数株主損益調整前四半期純利益	14,709	127,158
四半期純利益	14,709	127,158

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	14,709	127,158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,717	29,573
為替換算調整勘定	△5,331	△26,725
その他の包括利益合計	△3,614	2,847
四半期包括利益	11,094	130,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,094	130,006
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年7月1日 至平成24年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,237,330	1,007,868	221,929	2,467,127	260,850	2,727,977	—	2,727,977
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,654	8,381	181	13,217	27,729	40,946	△40,946	—
計	1,241,985	1,016,249	222,110	2,480,345	288,579	2,768,924	△40,946	2,727,977
セグメント利益又は損失(△)	54,991	119,377	△25,697	148,671	18,431	167,103	△154,680	12,422

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額154,680千円には、セグメント間取引消去40,946千円、各報告セグメントに配分していない全社費用113,733千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、固定資産の回収可能性が帳簿価額を下回る物件について減損損失を計上しております。当該減損損失の金額は、「その他」セグメント4,499千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年7月1日 至平成25年3月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	819,514	1,024,266	258,555	2,102,336	306,680	2,409,017	—	2,409,017
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,312	8,371	164	13,847	12,983	26,831	△26,831	—
計	824,826	1,032,637	258,719	2,116,184	319,664	2,435,848	△26,831	2,409,017
セグメント利益又は損失(△)	△3,616	166,761	△41,886	121,258	4,805	126,063	△119,920	6,143

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額119,920千円には、セグメント間取引消去26,831千円、各報告セグメントに配分していない全社費用93,089千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
平成25年6月期第3四半期累計期間	1,533,195	64.7
平成24年6月期第3四半期累計期間	930,818	△28.3

- (注) ・受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 ・パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成25年6月期 第3四半期累計期間		平成24年6月期 第3四半期累計期間		比較増減		増減率	
			千円	%	千円	%	千円	%		
建設事業	土 木	官公庁	998,033	65.1	731,323	78.6	266,710	36.5		
		民 間	531,275	34.7	176,944	19.0	354,330	200.2		
		計	1,529,309	99.7	908,268	97.6	621,040	68.4		
	建 設	官公庁	2,580	0.2	—	—	2,580	—		
		民 間	1,305	0.1	22,550	2.4	△21,244	△94.2		
		計	3,886	0.3	22,550	2.4	△18,663	△82.8		
	合 計	官公庁	1,000,614	65.3	731,323	78.6	269,290	36.8		
		民 間	532,580	34.7	199,494	21.4	333,085	167.0		
		計	1,533,195	100.0	930,818	100.0	602,376	64.7		

- (注) ・パーセント表示は、構成比率であります。